

外国人児童生徒等の教育の充実に関する有識者会議における 主な検討事項（案）

1. 公立学校における外国人児童生徒等に対する指導体制の確保・充実、指導力の向上
 - (1) 指導体制の確保・充実
 - ・集住地域、散在地域それぞれにおける支援の在り方（拠点校、初期集中支援（初期指導教室、プレクラス等）の在り方を含む）
 - ・特別の教育課程の普及
 - ・ICTの活用（多言語翻訳システム、遠隔教育等）
 - (2) 指導力の向上
 - ・教員、支援員等の資質能力向上のための方策（養成・研修モデルプログラムの普及を含む）
 - ・日本語能力の測定方法と指導への生かし方
 - ・障害のある子供への対応
 - ・教材の充実
2. 外国人児童生徒等の就学・進学機会の確保
 - ・就学前段階の支援の在り方
 - ・就学状況の把握に向けた方策
 - ・就学促進のための制度的・運用的方策の在り方
 - ・外国人生徒の高校進学促進の方策
3. 日本の生活や文化に関する教育、母語の指導、異文化理解や多文化共生の考え方に基づく教育の在り方
 - ・地域資源の活用の在り方
 - ・日本人児童生徒を含めた指導の在り方
4. 関係機関・支援団体・企業等との連携
 - ・連携体制の構築に向けた方策
 - ・保護者への対応における連携